

高知県安全安心まちづくり推進会議構成員(事業者・地域活動団体等)の平成22年度取組実績

※県、県教育委員会、高知県警察及び市町村による取り組みを除きます。

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|---------|---|--------------------------|--|
| 1 | 社団法人 高知県防犯協会 〔正会員23団体 賛助会員75団体〕 | 広報紙への掲載 | 県内にある事業者や各地区の防犯活動及び防犯対策に関する情報を掲載した広報紙「防犯こうち」を発行し、市町村や会員等に広く配布した。(11月、15,000部) |
| | | 各地区地域安全協(議)会との連携 | 全国地域安全運動に関するポスターを各地域安全協(議)会へ配布し、防犯活動の広報に対する助成を行った。(9月) 各地区へアンケートを取り、できるかぎり希望に沿った広報資材を無償提供した。 |
| | | 少年警察ボランティア協会、警察本部少年課との連携 | 各地区少年補導員連絡協議会の少年サポート事業に対し、イベントに必要な物資等の助成を行った。窪川地区(8月)、室戸・嶺北地区(9月)、中村地区(10月) |
| | | 防犯活動団体等への支援(新規) | 土佐署管内のボランティア団体「高岡高校サンスマイル」へオリジナル腕章を寄贈し、円滑な防犯活動を促進した。 |
| 2 | 高知県地域安全アドバイザー連絡会 〔16地域(警察署管内) アドバイザー16名〕 | 広報紙への掲載 | 地域安全ニュースの発行 県内16地区の地域安全アドバイザーが、各地区の犯罪状況に応じた地域安全ニュースを発行(192種類、502,115部発行) |
| | | 各種防犯教室の開催 | 1 児童に対する防犯教室の開催 ・幼稚園、保育園における誘拐被害防止教室(16地区、252回開催) ・小学校における非行防止教室(県下34校) 2 高齢者に対する防犯教室の開催 245回 |
| | | 地域安全活動強化日 | 1 「地域安全強化日」関係 高齢者安全教室、高齢者宅訪問活動、児童生徒の見守り活動、被害防止キャンペーン等をボランティア、地域住民等と協働で実施した。 2 「通学路安全の日」関係 県内各地区において、学校関係者、ボランティア等と協働で毎月第3木曜日に見守り活動を実施 (ボランティア、地域住民等13,997人が参加) |
| 啓発行事の実施 | 県下16地区で、地区の犯罪状況に応じて「子どもと女性の被害防止」「住宅を対象とする侵入犯罪の防止」「万引き・自転車盗の防止」「少年の健全育成」の重点項目に沿って街頭キャンペーン、高齢者教室、非行防止教室安全安心フェア等の各種行事を開催 | | |
| 3 | 高知県タウンポリス連絡協議会 〔60団体、約4,358名〕 | 機関紙への掲載 | 平成22年8月に「高知県タウンポリス連絡協議会」を開催し、防犯資料1種500部を会員に配付し、会員相互の意識啓発を実施した。 |
| | | 地域見守り活動の実施 | 4月から9月末(8月を除く)の通学路安全の日に各地区で活動しているタウンポリス(自主防犯組織)が地域住民等と連携して、登下校時の子ども見守り活動を実施した。(参加住民等6,634人、青パト等380台) |
| | | 全国地域安全運動等の啓発活動への参加 | 地域安全運動期間中、子どもの見守り活動、防犯教室、高齢者安全教室等地域の安全安心まちづくり活動へ積極的に参加した。 |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|-------------------------------------|---------------------------------|--|
| 4 | 高知県民生委員児童委員協議会連合会 〔34団体、約2,500名〕 | ブロック及び市町村単位での取り組み | 1 県内の市町村民生協及び各地域JA、当会の3社による地域見守り協定を締結。(上半期) 2 高知医療生活協同組合及び高知県警察、当会の3社による地域見守り協定を締結。(下半期) 締結事業者数:7社と県警 |
| | | 子ども支援の充実 | 1 10月31日に行われる街頭パレードへ参加予定。 2 児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンのため街頭パレード、シンボルマークの普及を行った。 3 地域における児童委員活動の活性化を目的に、主任児童委員と民児協会長(副会長)を対象とした研修を実施した。 |
| 5 | 財団法人高知県老人クラブ連合会 〔31団体、約30,000名〕 | 活動方針として取り組む | 1 見守り活動や友愛訪問活動、世代間交流、悪質商法被害未然防止活動、交通安全活動などを地域支え合い事業として位置付け、全市町村老連に活動を呼びかけるとともに、学習会を開催するなどして啓発を行った。(上半期、モデル市町村指定10箇所) 2 檮原町老連で悪質商法被害防止の学習会を行った。 3 田野町老連では、高齢者の交通安全学習会を行うとともに、毎月15日の「田野町交通安全の日」には、国道沿いの2箇所で横断幕を持つての交通安全啓発を行った。 4 南国市、東洋町、芸西村、黒潮町の各老連で、通学路における子どもの見守り活動を行った。 |
| 6 | 高知県連合婦人会 〔45支部、約7,000名〕 | 地域で見守り活動の実施 | 1 各市町村の婦人会で、通学路の子どもに声をかけるなど、日常的に子どもを見守る運動をしている。 2 高齢者単身世帯を中心に、悪徳業者や詐欺に気をつけるよう訪問した。(安芸市、土佐山田町、大豊町、高知市鏡、いの町、四万十町十和、黒潮町) |
| 7 | 社会福祉法人高知県社会福祉協議会 〔会員419団体〕 | 地域における要支援者の把握と地域見守り体制の整備促進 | 1 民生委員児童委員協議会の事務局を持つ市町村社協では、社協と民児協の連携により定例会において、地域住民の生活状況を確認した支援を行っている。 2 高知市・室戸市などにおいて、5月の「民生委員・児童委員の日」活動強化月間に高齢者などに活動のPRを行った。 3 「災害ボランティアセンター」を指定し、支援体制を関係機関とつなげている。 香南市・奈半利町・田野町・安田町・馬路村 北川村・佐川町・津野町(8ヶ所指定) |
| 8 | 社団法人 高知県交通安全協会 〔16支部〕 | 見守り活動の実施 啓発活動の実施 会員への意識啓発 | 県民交通安全の日など、各種交通安全日の街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。 |
| 9 | 高知県交通安全指導員協議会 〔34支部、303名〕 | 活動の重点項目として取り組む | 1 全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導に併せて登下校時の見守り活動を行った。(春・秋・年末年始期間) 2 通常総会を開催し、参加した各地区の指導員に対し、登下校時の子どもの見守り活動及び高齢者等の交通事故防止の活動実施を周知した。(5/13) 3 県内一斉の自転車マナーアップキャンペーンを行い、自転車の事故防止の啓発を行った。(5/17) 4 高齢者1万人訪問活動を行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。(9/1~9/30) |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|-----------------------------------|------------------|---|
| 10 | 高知県交通安全母の会連合会 〔34支部、約35,000名〕 | 活動の重点項目として取り組む | <ol style="list-style-type: none"> 1 全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導に併せて登下校時の見守り活動を行った。(春・秋・年末年始期間) 2 通常総会を開催し、参加した各地区の指導員に対し、登下校時の子どもの見守り活動及び高齢者等の交通事故防止の活動実施を周知した。(5/13) 3 県内一斉の自転車マナーアップキャンペーンを行い、自転車の事故防止の啓発を行った。(5/17) 4 高齢者の訪問活動などを行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30) ・高齢者ふれあい出前事業(9/1～12月末) |
| 11 | 高知県少年警察ボランティア協会 〔16支部、488名〕 | 機関紙への掲載 | 機関紙「さぽーと」に推進会議総会等の記事を掲載し、会員等に配布した。(3/25、600部) |
| | | 見守り活動の実施 | 各月第3木曜日(三もくの日)や各署独自の補導強化日に行われる街頭補導に併せて、通学路等における見守り活動を実施した。(延べ366回、参加人員980名) |
| | | 啓発行事への参加 | 県内各地区で行われた全国地域安全運動の啓発行事、パレード等に参加した。 |
| 12 | 財団法人高知県身体障害者連合会 〔33支部、約3,000名〕 | 会員への意識啓発 | <ol style="list-style-type: none"> 1 県身連会報誌と一緒に、振り込め詐欺に関する資料を会員へ配布し、被害防止の意識啓発を行った。 2 市町村身体障害者団体指導者研修会へ講師を招き、高知県安全安心まちづくり推進会議の作成した「振り込め詐欺等の被害に遭わないために」を資料として、最近の状況や対応など指導者としての知識習得を行った。 |
| 13 | 高知市老人クラブ連合会 〔195団体、約9,200名〕 | 広報誌への掲載及び関連事業の実施 | <ol style="list-style-type: none"> 1 市老連HPに交通事故発生状況の警報を掲載(4月) 2 高齢者交通安全自転車大会に参加(5/25) 3 秦ブロック(単老11ブロック)において、秦小の児童を対象とした見守り隊「てくてく歩こう会」を結成。(6月、50名) 4 県警交通安全フェスタに参加(9/19、147名) 5 シニアドライバースクールに参加(9/26、15名) 6 無事故無違反チャレンジ100出発式に参加(9/28、47チーム、235名) 7 朝倉ブロックにおいて、朝倉小と朝倉第二小の児童を対象に、「朝んぽ見守り隊」を結成。(10月、隊員82名) <p>各種研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害防止と交通安全講話 ～秦、布師田の各ブロック ・高齢者の交通安全 ～五台山、秦、布師田の各ブロック ・詐欺被害防止 ～秦、布師田、長浜第二の各ブロック ・高齢者のための交通事故防止のポイント ～幹部研修会 |
| 14 | 高知県小中学校PTA連合会 〔7支部、約56,000名〕 | 活動方針として取り組む | 事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。 |
| | | 広報紙・ホームページへの掲載 | 犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を58,920部印刷して配布し、会員の意識啓発を行った。 |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|--|---------------------------|--|
| 15 | 高知県小中学校長会 〔県内小中学校長 337名〕 | 研修会「後援会」の実施 | 1 危機管理の研修マニュアルの見直し等により、迅速な対応ができるようになった。(上半期) 2 校長会・各小中学校で適切で迅速な対応ができるよう危機管理の研修を行った。(下半期) |
| | | 情報交換の開催 | 1 民生児童委員、地区補導員と連絡会を行い、児童生徒の安全確保の連携強化を行った。(4月～7月) 2 関係機関と連携して児童生徒の登下校等の安全確保の取り組みを行った。(下半期) |
| 16 | 高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 〔スクールガード・リーダー 38名〕 | 学校内外の巡回、学校等への助言、見守り活動 | 1 市町村においてスクールガード・リーダーが委嘱された。(23市町村、38名) 2 スクールガード・リーダー連絡協議会を開催。(5/27) 県教委から「スクールガード・リーダー活動の手引き」をもとに、活動内容や留意事項について説明し、情報共有を行った。また、県警本部生活安全企画課から治安状況の説明や不審者に対する声かけ方法、護身術などの指導により共通理解を図った。 3 スクールガード・リーダーによる巡回指導。(190校) |
| 17 | 高知県経営者協会 〔約270名〕 | 会員への広報 | 「安全安心まちづくりニュース」第1号(280部)を会員に送付し、意識啓発を行った。 |
| 18 | 高知県商工会議所連合会 〔6団体、約6,800名〕 | 会報への掲載 | 広報紙「高知商工会議所会報12月号」に、暴力団排除条例施行に関する記事を掲載した。(会員企業・関連施設に3,200部配布) |
| | | 県民のつどいへの参加呼びかけ | 県内6商工会議所に啓発ポスターを掲示。また、定例役員会や各種会議時に告知し、周知した。 |
| | | 地域防犯活動への協力 | 会員企業への巡回指導時に、防犯活動について理解を求め、地域見守り隊や安全シェルター活動への積極的な参加、協力について説明した。 |
| 19 | 高知県商工会連合会 〔約20名〕 | 地域見守り防犯活動の実施 | 1 公用車に「子ども見守り隊」のマグネットシートを貼付し、庁外活動時に併せて子どもの見守りを実施した。 2 各商工会にマグネットシートを配布し、指導車両や青年部への貼付を促した。(大34、小75の計109枚) |
| 20 | 高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 〔11支部、235事業所〕 | 子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の実施 | 1 青年部総会にて「こども110番の宿」について意識啓発。 2 子ども・青少年を守る活動に関連して ・街頭防犯カメラ設置に関する説明会 ・ラブホテル等における年少者利用防止等のためのガイドラインの策定について配布を行った。 |
| | | 全国地域安全運動等への参加 | 1 第26回暴力追放高知市民会議総会出席(5/25) 2 平成22年度高知地区地域安全協会総会出席(6/1) 3 平成22年度青少年育成県民会議出席(6/16) 4 平成22年度全国地域安全運動「高知県民のつどい」参加(10/8) 5 第9回暴力追放高知県民総決起大会出席(10/20) 高知県安全安心まちづくり推進会議総会出席(2/8) |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|------------------------------|---------------------|--|
| 21 | 社団法人高知県建築士会 〔会員約1,400名〕 | 高知県建築士会報への掲載 | 1 会報(23年1月号)に安全安心まちづくりに関する記事を掲載して会員の意識啓発を行った。(1,400部配布) 2 高知県建築士会のホームページに「安全安心まちづくりニュース」をアップして、会員等への周知を行った。 |
| 22 | 高知県共同住宅防犯協議会 〔1団体〕 | 広報啓発活動 | 高知署において、サーパスマンション管理者に対する侵入犯罪被害防止研修会を開催して、マンション管理者への防犯意識の高揚を図った。(9/30) |
| | | 侵入犯罪を発生させない環境、設備の普及 | 各種防犯教室や街頭キャンペーン、集合住宅管理者への防犯指導等を通してCP部品の周知及び「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」を目的とした広報啓発活動を実施した。 |
| 23 | 高知県金融機関防犯連合会 〔16支部〕 | 広報紙への掲載 | 1 各地区において、警察、行政機関等と連携して、街頭キャンペーンや金融機関を対象とした犯罪被害防止や振り込め詐欺被害防止広報を実施し、犯罪のない安全安心まちづくりに努めた。 2 平成23年1月1日付け毎日新聞に広告記事を掲載した。 3 「高知県金融機関防犯連合会総会」を開催し、会員に防犯資料100部を配布するとともに教養を実施した。(12/13) |
| | | 被害防止対策の推進 | 1 各店に対して、カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、緊急の場合の通報等について指導を行った。(結果～7件の被害未然防止) 2 広報チラシ(振り込め詐欺2種類、ひったくり、自転車盗各1種類)を作成して配布し、犯罪被害防止広報を実施した。(計40,000部) |
| | | 店舗の防犯体制の強化 | 各地区金融機関が警察と合同で、金融機関強盗訓練を実施し、店舗の防犯体制を強化するとともに、通報体制を確認した。(計31回) |
| | | 全国地域安全運動等への参加 | 毎日新聞(10/7、10/8)に「全国地域安全運動」及び「安全・安心なまちづくりの日」高知県民のつどいへの参加を呼びかける広告記事を掲載するとともに、各地区で開催された行事等に積極的に参加し、金融機関等に対する強盗事件や振り込め詐欺被害から顧客を守る活動を実施した。 |
| 24 | 高知県深夜スーパー等防犯対策協議会 〔161店舗〕 | 広報紙への掲載 | 高知県深夜スーパー等防犯対策協議会を開催し、防犯対策資料を配付して、犯罪のない安全安心まちづくりに努めた。(9/27) |
| | | セーフティステーション活動の実施 | コンビニエンスストアー及び深夜スーパー等において、強盗訓練及び不審者対応訓練を実施し、防犯体制や通報体制の確立に努めた。(訓練回数 4回) |
| | | 店舗の防犯体制の強化 | 高知県深夜スーパー等防犯対策協議会を開催し、防犯カメラ等の設置を依頼して防犯体制の強化に努めた。(9/27) |
| | | 全国地域安全運動等への参加 | 全国地域安全運動期間中に各地区で開催された行事等に積極的に参加し、コンビニ等深夜スーパー等に対する強盗事件や振り込め詐欺被害から顧客を守る活動を実施した。 |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|--|--------------------------------|--|
| 25 | 高知県石油業協同組合 〔12支部、約225名〕 | 地域安全シェルター（かけこみ110番連絡所）活動の実施 | 1 組合員及び給油所にマニュアルを配布した。（6月） 2 「かけこみ110番連絡所」の実施。 |
| | | 全国地域安全運動等への参加 | 来店客にシートベルト着用の声かけを実施。 |
| 26 | 高知県理容生活衛生同業組合 〔約500名〕 | 安全シェルター活動（チョコちゃんの店）の実施 | 1 4月に「みんなをまもるみせ」チョコちゃんシールを所属店舗に配布し、子どもなどの安全シェルター活動を行った。 2 各支部長を通して、支部組合員に告知し、事業の推進を図った。（11/22、2/28） |
| | | 全国地域安全運動等への参加 | 支部組合員が各地区の活動に参加している。 |
| 27 | 高知県遊技業協同組合 〔46団体、46名〕 | 総会への出席 | 高知会館で開催された「高知県安全安心まちづくり推進会議総会」に出席した。（2/8） |
| | | 各ホール駐車場における防犯対策の実施 | 各ホールの駐車場における車上ねらい等を防止するための被害防止活動を実施した。 |
| | | | 各ホール駐車場における子どもの車内放置事故を防止するため、ポスターの掲示及び店内放送による呼びかけ、並びに各駐車場の見回り活動等を実施した。 |
| 28 | 社団法人高知県トラック協会 〔県内11支部、425事業者 従業員数7,565名〕 | 広報紙への掲載 | 「こうちトラック情報」4月号に「安全安心まちづくり2009年度第4号」を、8月号に「同ニュース2010年度第1号」を掲載し、会員の意識啓発を行った。 |
| | | 地域見守り活動の実施 | 県内ダンプ部会員の車両数850台と食料品部会員の車両数300台が日常業務の運行において、見守り活動を継続中。 |
| 29 | 社団法人高知県警備業協会 〔35団体（支部） 会員約2,000名〕 | 子どもの見守り活動 | 高知県及び高知県教育委員会との間で、「安全安心まちづくり協定」を締結した後、協会会員15社において22台の青色回転灯パトロールカーによる自主防犯活動を展開しているが、1月から9月までの間に通学路を重点として、合計220回のパトロール活動を実施した。 |
| | | 防犯、防災、暴力追放等関係機関団体が主催する行事会議への参加 | 平成22年6月3日、通常総会において、平成22年度の事業計画の一環として ・高知県安全安心まちづくりの推進に関する協力 ・青色回転灯パトロールカーによる自主防犯活動の2事業を策定し、同事業に要する予算100万円を計上した。 |
| | | 安全安心まちづくり活動（事業）を行う機関への協力（新規） | FM高知が主催する高知プレ開局15周年記念事業「防犯ブザープレゼントキャンペーン」に協賛者として参加した。 |
| 30 | 社団法人高知県指定自動車学校協会 〔11支部、会員250名〕 | 県内各教習所の一斉開放による防犯活動の推進 | 1 「無事故の日」（6月25日）を設定するとともに、教習所を一斉開放し、高齢者交通安全体験学習と並行してひったくり被害防止活動に関する啓発を行った。 2 下半期は、県内11事業所（自動車学校）において、教習所を一斉開放し、高齢者を対象とした交通安全講習を実施した際、交通事故を装った振り込め詐欺、交通事故示談金交渉を仮想した詐欺犯罪防止等に関する啓蒙活動を実施した。 |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|--|---------------------------------|--|
| 31 | 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ四国支社高知支店 〔社員約50名〕 | ケータイ安全教室の開催 | 1 小学校・中学校・高等学校及び保護者・教員を対象に「ケータイ安全教室」を実施。(30回、延べ2,649名が受講) 2 シニア層を対象に振り込め詐欺等の事例を織り込んだ「ケータイ安全教室」を実施。(6回、延べ163名が受講) |
| 32 | 日本貸金業協会高知県支部 〔3名〕 | ポスターリーフレットの配布 | 1 来協した消費者へリーフレットの配布 2 協会員にポスター掲示を指導 3 非協会員については、行政にリーフレット配布の依頼 |
| 33 | 西日本電信電話株式会社高知支店 〔2支部、約800名〕 | ホームページへの掲載 | 「迷惑防止対策をしたい」、「不審な電話があった時」などの情報サービスをホームページへの掲載して、注意喚起を行った。 |
| | | 「ハローページ」悪用による詐欺への対応 | 1 電話料金請求書への注意喚起文書同封(6月) 2 「116番」等受付部門で申込み時の掲載確認の徹底 3 ホームページへ注意喚起文の掲載(9/15) |
| 34 | 株式会社高知銀行 〔行員975名〕 | 広報紙への掲載 | 行内報「あけぼの」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行った。 |
| | | 安全シェルター活動の実施 | 1 行員に「こども110番のぎんこう」を再認識させて、安全確保のために行動するよう努めた。 2 一部支店では、子ども見守り隊に参加して、事件事故の発生がないように啓発を行った。 |
| 35 | 四国電力株式会社高知支店 〔委託検針・集金員141名 よんでんグループ車両525台〕 | 地域の見守り活動の推進 | 1 委託集金員による検針・集金時に独居高齢者宅の訪問には、細心の注意を払い、声かけ運動を実践した。 好事例:電気料金集金のためにお客様方を訪問した際、1人暮らしの男性の異変に気づき通報。人命救助に貢献した。(5月) 2 認知症サポーター要請講座を受講(62名)し、認知症に関する知識の習熟に努めた。 3 安全安心まちづくりの推進活動の取組について全社員に周知を行い、社員認識の高揚を図った。 |
| 36 | 社団法人高知県産業廃棄物協会 〔正会員128 賛助会員12名〕 | 平成21年度事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立 | 平成22年度重点施策として、安全安心まちづくりを推進する旨役員会で決定(H22年4月13日、21日、5月10日)この決定に基づき「平成22年度事業計画(案)」を示して、5月17日の総会へ議案として上程し可決。 |
| | | 関係機関・団体との連携による活動 | 5月17日の総会で可決以降、日々推進している。 |
| | | 自主行動の強化 ○自助・共助活動 ○広報、啓発活動 | 5月17日の総会で可決以降、日々推進している。 |
| | | 推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応 | 1 「安全安心まちづくりニュース」(第1号)を協会員事業所宛に送配布した。(8/3) 2 「安全安心まちづくりニュース」(第2号)を協会員事業所宛に送配布した。(8/27) |
| 37 | 高知県自転車二輪車商協同組合 〔会員121名〕 | 自転車点検等を通じて安全安心まちづくりに努める | 1 高知市内の小中学校において、自転車点検を実施した。 2 秋の交通安全ひろばにおいて、自転車の無料点検を実施した。 3 購入者等を対象に、TSマークの配付をした。 |

| 番号 | 団体等名称〔構成団体・人数〕 | 取組項目 | 平成22年度に実施した取組実績 |
|----|------------------------------------|--------------------|--|
| 38 | 四国コカ・コーラボトリング株式会社高知支店 〔社員約180名〕 | 子どもの見守り活動の実施 | コカ・コーラ車両に「こどもSOSの車」ステッカーを貼り、業務に併せて子どもの見守りを行った。(約180台) |
| | | まもると安心自動販売機の普及 | LEDメッセージボード付き自動販売機を設置し、不審者情報や犯罪予防情報の発信を行った。 |
| 39 | 株式会社四国銀行 〔63事業所〕 | 振り込め詐欺の防止 | 4月～9月の間、当行では来店する高齢者に対して、積極的に声かけを行い、振り込め詐欺被害防止を図った。 また、電光掲示板による広報啓発を行い、来店者へ犯罪被害防止を呼びかけた。 |
| 40 | リコージャパン株式会社高知事業部 〔社員96名〕 | 安全シェルターと地域見守り活動の実施 | 事業所への「こども110番のいえ」のステッカー貼付を促進し、業務車両へ「こども110番のくるま」ステッカーを貼付するなどして、子どもの見守り活動を実施した。 |
| | | 取引先へ配布する情報紙への掲載 | 情報紙「かわら版」に安全安心まちづくり推進会議の活動内容を掲載し、社員の意識啓発を行った。 |